

海外進出ステップアッププログラム「セミナーB実施レポート」

9月20日に第2回目となるセミナーB「海外での企画のバイブル・ピッチについて知る」をオンラインにて開催いたしました。海外に企画を売り込んでいく際に必要となるバイブルやピッチを作るにあたって検討しなければならないことを海部講師から、インディペンデント作品を中心に、作品を海外展開するにあたってどのように企画を考えていくかについてを土居講師から解説いただきました。

セミナーB「海外での企画のバイブル・ピッチについて知る」 講演内容ご紹介

WOWMAX カンパニーズ代表・映像プロデューサー

海部 正樹氏

- 海部講師からは、過去のオリジナル作品の海外共同製作や、直近のテレビアニメシリーズのプロデュース等の経験をもとに、海外での企画のバイブル・ピッチの作成に向けた見立ての考え方と実践の仕方についてを解説いただきました。
- 見立ての考え方では、どのような市場や事業モデルを目指すか、企画の売りやブランド価値は何なのか、誰に売り込むのか、その相手はどのような作品やどのような情報を求めているか、どのように売り込み先と出会い、コネクションを作るかを検討することが重要であることを教えていただきました。
- 実践編では、実際にオンライン見本市に参加する際に検討すべきこととして、参加目的を明確にして事前に準備をすること、通訳者と事前にすり合わせをして内容を共有しておくこと、オンラインピッチで印象に残すための画面の見栄えやピッチ資料のビジュアルを意識すること等を解説いただきました。また、間違えやすいポイントとして、必要な情報の絞り込みや、結末まで話し切ること等についてもアドバイスいただきました。



海部氏によるセミナーの様子

株式会社ニューディアー 代表取締役

土居 伸彰氏

- 株式会社ニューディアー では、知られざるアニメーションの才能を発掘し発信していくことをコンセプトに、主にインディペンデント作品を中心に配給や映画祭のプロデュース等に取り組まれています。
- これらの経験をもとに、海外に作品を展開していくにあたって、どのように企画を考えるか、どのように資金を集めるか、どのように映画祭を活用していかについて説明いただきました。
- 特に、資金調達の前提となる経歴を手に入れるための映画祭や受賞の効果的な活用の仕方、いかに自分自身や自分の作品の魅力を伝え、つながりを作っていくかについて、実践的なノウハウや考え方を解説をいただきました。
- さらには、実際のピッチ動画も交えながら、どのようなターゲットにどのようなコンセプトの作品をどのような尺で展開していくのかを考えていくことの重要性や、メンター制度によって作品を客観視することの重要性等についてもお話いただきました。



土居氏によるセミナーの様子